

計画の骨子（計画の柱と主な取り組み）

地域支え合いを進める基本理念をもとに、3つの計画の柱を設定しています。
計画の柱ごとの主な取り組みは以下のとおりです。

地域支え合い活動の推進

行政区単位の座談会など

- 地域での支え合い活動を発展・充実させるため、基礎的な生活単位である行政区で、福祉の話し合い（座談会）を行ないます。
- 福祉の話し合いのなかで、地域支え合いの必要性を確認し、見守り活動や住民交流、生活支援などの具体的取り組みにつなげていきます。
- 地域を身近な生活圏域に分け、今後、生活支援センターの設置を目指し、地域支え合い活動の推進拠点としての取り組みを行ないます。

- 主要事業**
- 行政区福祉座談会の開催
 - 住民活動の支援 ● 活動事例の広報
 - 生活支援センターの設置・運用



南須屋区での福祉座談会

地域人材・事業所活躍の仕組みづくり

- 地域支え合いへの意識啓発と人材育成を進め、いろいろな立場での地域支え合いへの参画を促していきます。
- 本市の人口構成で大きな割合を占める団塊世代が今後、地域で役割を発揮していく環境を整え、気力、活力、能力を地域福祉活動につなげていきます。

- 主要事業**
- 地域福祉の理解に関する多様な啓発活動
 - ボランティア・支援員の育成
 - 民間事業所などの活用



脳いきいき教室サポーター養成研修

各種連携・総合化

行政・社協・関係機関の連携 健康・医療・福祉の連携

- 複雑化する生活課題に対応するため、行政内、行政と社協、各種団体・機関との連携を進め、総合的な地域支え合いの充実を図ります。
- 支援を必要とする方だけでなく高齢者・障がい者などを含むすべての人を対象とした地域包括ケアシステムの具現化を進めます。
- 関連施策の総合化を促進します。

- 主要事業**
- 地域包括ケアの充実
 - 専門ケアと地域支え合いとの連携
 - 住環境・交通などの連携



民間福祉事業所見学会

※計画書本文は、市ホームページをご覧ください。

問い合わせ先 福祉課 社会福祉班（西合志庁舎） ☎242-1149



スマイルライフ

～健康・福祉・子育て情報～

支え合う みんなの力で 幸せ未来 合志市地域福祉計画・地域福祉活動計画を策定しました*

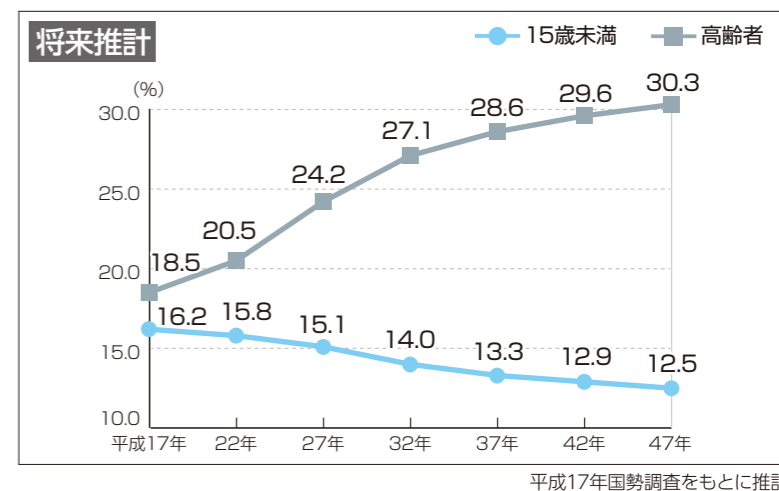
住民同士の支えあいや、つながりづくりなどの福祉活動を推進し、住民活動と公的な施策を広く結び付けていくことなどを目的とし、市は地域福祉を進めるための地域福祉計画を、市社会福祉協議会は地域福祉計画に沿った地域福祉活動計画を一体的に策定しました。市と市社会福祉協議会は、平成25年度から29年度までの5年間この計画にもとづき協働で事業を推進します。



地域福祉の必要性

市においても今後少子高齢化の進展が予想され、安全・安心な暮らしづくりのために、地域や隣り近所の人たちによる支え合いを行なう地域福祉の活動がますます重要になっています。

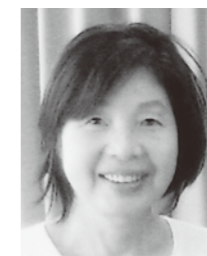
とくに、今後は団塊の世代が高齢者の仲間入りをする事になり、急速に高齢化が進むことが見込まれることから、地域の人たちによる支え合いの充実や、普段からの健康維持・介護予防が必要になります。



地域福祉の進め方

行政、社会福祉協議会、福祉関係機関・団体、地域住民や事業所などが連携して、市における地域福祉を進めていきます。

計画では、各自の役割を整理するとともに連携・協働して取り組むことをまとめています。



キャリアカウンセラー
遠藤 三代子さん
(泉ヶ丘)

今回、地域福祉計画・地域福祉活動計画策定委員会委員として3回の会議に参加しました。これまであまり意識しなかった合志市がぐっと身近に感じられ、もっと多くの人に関心をもってほしいと思いました。

皆で、本音で本気で地域福祉について議論し、ワクワクドキドキの老人会、若者が生きがいをもって生活し続けることができる環境づくりに、できることから取り組んでいきたいものです。